

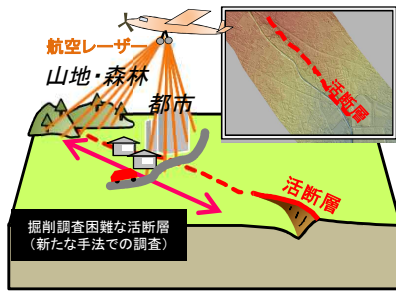
地震本部で実施する地震の長期予測(長期評価)に必要なデータを収集するため、陸域の活断層を対象とした調査観測等を実施するとともに、地震本部の円滑な運営を支援する。

活断層調査の総合的推進

438百万円(397百万円)

地震本部が全国の活断層の評価を行う上で必要な活断層調査を計画的に実施。

更に、これまで長期評価に資する十分なデータの取得が困難であった活断層についての調査手法の研究を行う。



- ①地震の発生確率が高く、社会的影響が大きい活断層の調査
- ②長期評価に資するデータ取得が困難な活断層の調査手法の高度化・効率化のための実証研究【新規】
- ③活断層の評価に関する調査研究 等

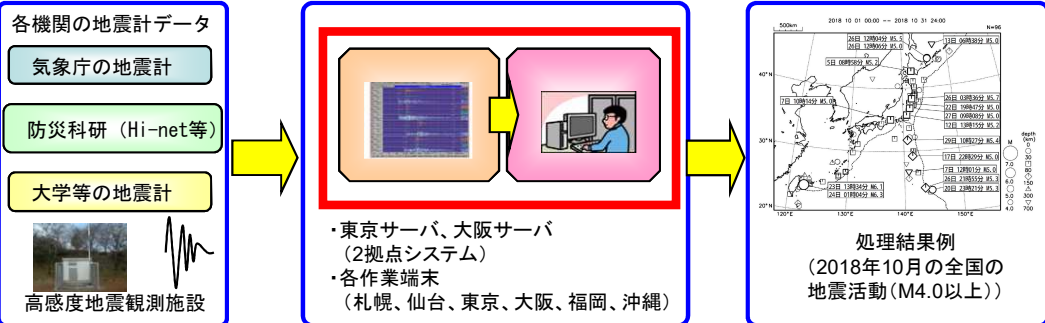
⇒ 活断層による地震の評価、「全国地震動予測地図」の高度化、自治体の防災計画等に貢献

地震観測データ集中化の促進

41百万円(41百万円)

気象庁、防災科学技術研究所、大学等の地震波形データを一元的に収集・処理することにより、詳細な震源決定作業等を実施。

⇒ 地震本部の長期評価等に活用、大学等の研究機関の研究活動に活用



地震本部支援

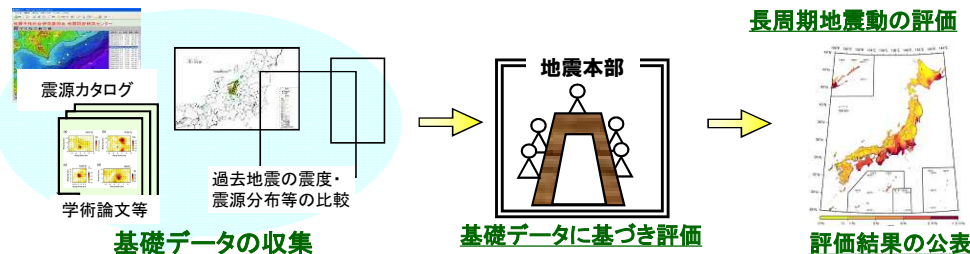
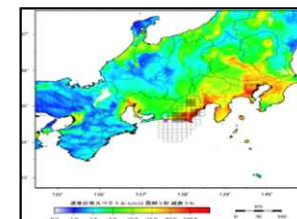
260百万円(226百万円)

地震本部の長期評価等を支援するため、地震・津波に関する基礎資料の収集・作成等の技術的支援を行うとともに、地震本部の成果展開を実施。

更に、長周期地震動の研究成果を評価に取り入れる。

地震本部の業務の円滑な実施と
 ⇒ 更なる成果普及に貢献

- 地震本部の支援**
- ・地震情報のデータベース管理
 - ・長期評価支援
 - ・地震本部の会議運営支援 等



海域における断層情報総合評価プロジェクト

169百万円(174百万円)

海域活断層の長期評価を行うための基礎資料となる、海域断層の位置・形状等の情報を統一的な基準で整理したデータベースを整備。

- ①既存の海底地形図や地下構造データの収集・整理
- ②収集・整理したデータの統一的な再解析の実施による海域断層の特定
- ③海域断層の位置・形状等をまとめた海域断層データベースの作成

⇒ 地震本部の海底活断層による地震・津波の評価、自治体の地震・津波想定の検討に貢献